大仙市立太田南小学校　学校報

あかまつ

令和３年度
第26号
令和３年７月16日

《学校教育目標》　夢に向かって 本気で チャレンジ！ 笑顔の花さく 南っ子

あいさつ運動行われる

今週は，機関車委員会が「昼のあいさつ運動」を行っています。自分たちで企画して，進んで実行してくれています。体育館廊下・職員室前廊下・２階廊下に分かれ，たすきを掛けて，元気いっぱいのあいさつが飛び交います。全校 101 人の子どもたちなので，互いがよく分かる仲間同士なのですが，それでも「こんにちは」のあいさつはうれしいもの。はじめはちょっぴり恥ずかしそうにその「あいさつロード」を通る子も，２回目にはニコニコ笑顔です。とてもよい取組をしてくれた機関車委員会に感謝！です。

あいさつは心が温かくなります。登校の見守りや下校の見守り，あるいは畑仕事に出ていらっしゃる地域の方にも子どもたちからの元気のお裾分けができたらいいなと思います。この「あいさつ運動」に取り組んだ子どもたちの声と心がどんどん広がっていきますように。

子ども授業参観

９日は保護者の皆様の授業参観でしたが，14 日（水）は３・４年生の子どもたちが，５年生の道徳科の授業を参観しました。普段から授業では，「よい姿勢で」「手を挙げるときは」「発表の時は」「グループの学び合いは」と子どもたちに学ぶ力を付けるために教師は様々な指導をしますが，【子どもたち自身が上級生の学習を見て学ぶ】ことが一番効果が上がると考え実施しました。

自分たちの教室に戻ってからの話合いでは，「手を挙げるときにピンとまっすぐだった。」「話す人に体を向けて，反応しながら聞いていた。」「聞いたり書いたりするときの切り替えがパッとできていた。」「発表は大きな声でがんばりたい。」というようなたくさんの５年生の「いいな」を見つけた発表があったとのこと。夏休み後は，「あんな学習をしたいな」「上級生はさすがだったな」という憧れの気持ちを忘れずに，自分たちのクラスに取り入れることができると思います。

今後は，５年生がいよいよ６年生に，そして６年生は中学校に，１・２年生も時期が来たら…と考えているところです。

もうすぐ夏休み

夏休みまでの登校日が残り１日となりました。昨日で，全校欠席者ゼロの日が 23 日となりました。養護教諭からの情報ですと，昨年の同時期とほぼ同じとのことでした。コロナ禍ということもあり，「微熱だけれども心配なので休ませたい」というお電話も時々ありますので，23 日を達成したことは喜ばしいことだと考えております。どうか，これからも体の健康と心の健康を保ち，元気な子どもたちでいられますよう，最終日も引き続きよろしくお願いいたします。

横沢曲がりねぎの「ねかせ作業」

13 日（火），４年生が横沢曲がりねぎの「ねかせ作業」を行いました。

農家の〇〇〇〇さん，〇〇〇〇さん，農業振興情報センターの方々にやり方を教えていただきました。子どもたちは教えてもらった通りに，畑の畝にそうっとねぎをねかせて，白い部分を隠すくらいまで土をかけていました。

実は今年，ネズミにいたずらされたのか，昨年からのねぎは一部枯れてしまったものもあり，農家さんから少し分けていただきました。失敗から学ぶことも子どもたちの学習になりますので，考えようによっては貴重な学びの一つとなりました。

秋の収穫が今から楽しみです。大事に育てて，なべっこの時にみんなでおいしくいただきたいと思います。

＜いつも心に交通安全＞

登校班のがんばり

先日，うれしいことがありました。14 日に開かれた大曲仙北校長会で，西明寺小学校の校長先生に話しかけられました。聞くと，「角六線を歩く，朝陽観光のあたりを通る登校班が素晴らしい。交通量の多い時間帯に，きちっと並んで歩いている。横断歩道の渡り方も高学年が声をかけながら実によくやっていますよ。」とのことでした。調べますと，〇〇〇〇さんが班長，〇〇〇〇さんが副班長のグループでした。

国見地区だけでなく，駒場や三本扇，中里や横沢の班の中にも，安全に気を付けながらがんばって歩いて登校してくる班が多くあります。歩くことによるウオーミングアップ効果で脳が活性化し，１校時から学習活動に集中できると言われています。また，歩いて登校することは「自立する心」を育むものでもあります。その日の天候や，ご家庭の事情もありますので強要はできませんが，いつも心に交通安全を誓いながら歩く〇〇さんたちの班を模範にがんばりたいものです。

おめでとう!

第 62 回大仙仙北スポーツ少年団
選抜野球大会

準優勝

太田 Jr.B.C
の　みなさん